

UC-win/Road SDK Ver.17 Upgrade

UC-win/Roadのアプリケーションやオプション作成のための開発キット

プログラム価格
¥330,000
(税抜¥300,000)

Windows 10/11 対応
有償セミナー

UC-win/Roadのカスタマイズが行えるAPI。UC-win/Roadの基本プラグインと同レベルで自由にオプションの開発ができます。

- UC-win/Road Ver.17 International版に対応
- Embarcadero® Delphi® 10.2で作成したAPI(Delphi® 10.2が必要)
- 大規模な空間をリアルタイム表示。動的LODに対応した3Dモデルやパフォーマンス設定により、スムーズな動的表示をサポート
- 簡単なメニュー開発によりクライアント向けの専用メニュー提供が可能
- 自社開発ソフトとのデータ連携をリアルタイムに実現可能
- C++ API/PythonAPI/JavaScript対応



a3S (Anything as a Service) SDK

データ伝送ライブラリ「a3S」
カスタマイズキット

開発キットライセンス ¥369,600
(税抜¥336,000)
サーバライセンス ¥484,000
(税抜¥440,000)
10クライアント ¥484,000
(税抜¥440,000)
クラウド伝送
クライアント数無制限 ¥605,000
(税抜¥550,000)

オリジナルのクラウドアプリケーションを作成可能な開発キットです。ビデオや音声のストリーミング、高速データ伝送システムを用いた大容量データの送受信等の機能を利用し、様々なタイプのクラウドサービスを展開することが可能になります。

- FORUM8が独自に開発したマルチメディアクラウドシステム
- 高画質のビデオ・音声、大容量のデータを高速に伝送
- a3Sの機能を利用したクラウドコンピューティングのためのAPを開発可能
- 対応プラットフォーム:Windows (Android, Linux, iOSは順次対応予定)
- 開発言語:C/C++, Embarcadero社Delphi™

【パブリッククラウドからプライベートクラウドまで多様な形態に対応可能】

- クラウドデータ共有システムや大容量データ伝送サービス
- ビデオホスティングやオンデマンド映像配信サービス
- チャット機能や掲示板、メッセージサービスの提供
- クラウドゲームの開発、展開
- 既存アプリケーションのクラウド版開発

VR-Cloud® Ver.6

クラウド上でVRを活用する統合ソリューション

UC-win/Road Adv 標準
Collaboration ¥605,000
(税抜¥550,000)
Standard ¥369,600
(税抜¥336,000)
Windows 10/11 対応

VR-Cloud®はクラウドサーバ上で3D・VRを利用する合意形成ソリューション。インターネット環境さえあれば、シンクライアントでもWebブラウザでVR空間を操作できます。Android™クライアントに対応。

製品名	機能
Collaboration	Standard版に加え、3D掲示板・景観評価・注釈・写真・コンファレンス機能など、より高度なVRの活用が実現。
Standard	独自伝送技術「a3S(Anything as a Service)」を実装した独自のクライアントによるクラウド型VRアプリケーション。

【オペレーションモード(視点、動作)】

- フリーモード(インタラクティブで自由な視点位置操作)
- 各種シミュレーション(道路走行、飛行、歩行)、スクリプト(自動プレゼンテーション)、ビデオ再生にも対応
- スクリプト(自動プレゼンテーション)、シナリオの実行、ビデオ再生にも対応
- ドライビングシミュレーションにおける車両モデル選択
- キーボードによるマニュアルドライブ(特許取得)
- マルチクライアント、操作権限の取得によるオペレーション
- Android™版クライアントでは、GPSを利用した位置情報の取得が可能
- 公開中のデータに保存されている3Dモデルリストを、クライアントから閲覧可

能、配置されている3Dモデルを、クライアントから自由に動かすことが可能

【Collaboration】

- 3D掲示板・注釈・景観評価:VR空間にディスカッション・注釈作成、アイコン表示、マーキングによるVR空間内での景観評価作成、一覧のHTML出力
- 写真:VR空間でのアイコン表示、写真の閲覧・編集・削除、撮影視点位置、Android™端末のGPSから配置選択
- 複数ユーザによるコンファレンス:視点の共有・テキスト・ビデオ・音声によるコミュニケーション、パスワードによるアクセス制限

【VR-Cloud® スクリプトプラグイン(VR-Cloud® SDK)】

- テキストエディタでスクリプト言語(AngelScript)によるプログラムを作成し、独自機能の実装が可能。C/C++に近いスクリプト言語によるコーディングが可能
- VR-Cloud®クライアントのユーザーインターフェースをカスタマイズ

【Rhino®プラグイン(別売オプション)】

- Rhinoceros 3D®で作成した3Dモデルを、UC-win/Roadで表示するプラグイン
- 3D空間上に配置した状態のまま編集可能

▼ホームメニュー



▼Androidクライアント操作画面



VR-Cloud® Collaboration 機能の活用例

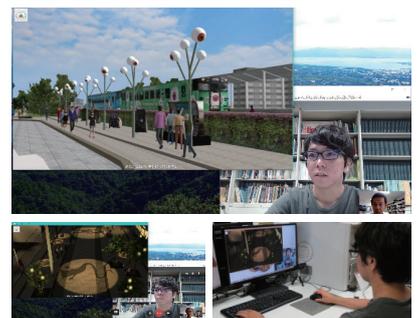


▲デザインミーティングの例:メイン画面での手書きデザイン入力ビデオ会議システム(Skype)を利用した協議シーン



▲ディスカッション注釈の3Dアイコン表示 ▲視点位置はVRでシーンを自在に選定

「水木しげるロード×VR-Cloud® Ver6.1」



境港市水木しげるロードのリニューアル計画では、設計案の合意形成とPRのためにVRを作成し、関係者や市民に具体像を披露した。VR-Cloud®をデータ共有による遠隔デザインミーティングに活用。

提供:大阪大学 大学院工学研究科
環境・エネルギー工学 福田知弘研究室